教育目標 「 知性豊かに 心さわやか たくましく生きる 」

志 学校だより

R4 .5 .11

四日市市立内部中学校　第６号

『職業』について考える

５月２５日（水）～２７日（金）の三日間に『職場体験学習』の実施を予定しています。昨年度はコロナウイルス感染症の影響で実施できませんでしたが、今年度は実際に各事業所へ出向き、それぞれ仕事を体験する予定です。事前の取り組みとして、５月９日（月）に、『職業講話』を実施しました。

『職場体験学習』の良さは、仕事を実際に体験することで、その仕事のやりがいはもちろんのこと、大変さについても身をもって知ることができることです。しかし逆に一つの職業しか知ることができません。今回の『職業講話』では、７つの職業（事業所・個人）の方にお越しいただき、その中から選択した３つの職業について、お話をお聞きすることができました。

生徒の皆さんが将来、社会と関わることは「働く」ことだけではありません。しかし、『キャリア教育』の観点で考えた際に、一人一人が社会的に自立するためには、やはり「働く」ということが中心となってきます。そこで、職業的自立に向け、必要な能力や態度を育ていくことが重要となってきます。そのような**キャリア発達を促す教育のことを、『キャリア教育』と言います。**

今回の『職業講話』でお世話になった事業所等は、以下の通りです。（敬称略）

海上保安庁　中部電力　三十三銀行　社会福祉協議会　ヒロミチイト　ＪＴＢ　ネリヤカナヤ

感染症対策をしっかりと行った上での実施でしたが、ご協力頂いたことに心より感謝します。

生徒の皆さんはどれくらい職業を知っているでしょうか。ご家族の職業や自分たちが生活の中で関わりがある職業は知っているでしょう。でも実際の社会には本当に多くの職業があります。できるだけ多くの職業を知っておくことは、「進路」を考える際にとても有用となります。

生徒の皆さんは、これから多様な社会を生きていくことになりますが、その際に、一人一人が自分のことを理解し、生活や行動を管理し、社会や様々な他者（人）とより良く関わりながら、様々な問題を解決し、『働くこと』の意義や、自分の立場や役割を理解し、有用感を感じながらしあわせに生きていくことが重要です。またそのためには、**『授業』**を中心とした毎日の学校生活においても、**自分のことをしっかりと理解し、生活や行動を管理し、社会や様々な他者（仲間）とより良く関わりながら、様々な問題を解決していけるよう心掛けることが大切です。**

また、『職業講話』において、企業の方も**「社会人で一番大切なことは、きちんとあいさつすること」**と話してみえました。仲間や様々な人たちとつながるためには、やはり「あいさつ」が大切ですし、有効な手段となります。自分の存在を他者に知ってもらうこと、認めてもらうことにもなります。「あいさつ」することで、自分や周りの人が「ＨＡＰＰＹ」な気持ちで過ごすことができます。

本の紹介

今回は、**『ねころん語』（林田暢明・山田やすよ著、株式会社カンゼン）**を紹介します。

サブタイトルの、「ねこと一緒に、楽しい論語」が示すように、『論語』の内容が、かわいらしい写真とともに紹介されています。孔子の言葉や教えをまとめた『論語』が、『第一章 生きるってなんだろう』『第二章 出会いは大事』『第三章 志を持とう！』の三部構成で紹介されています。本校の『学校づくりビジョン』や『キャリア教育』にも通じる内容が、「現代語訳」と「解説」で、とてもわかりやすく書かれています。何よりも「ねこたち」のかわいらしい写真に癒されますし、ついつい、「そうした気持ちになって頑張ってみよう」と思わされてしまいます。

本校の図書室にもありますので（四日市ライオンズクラブ寄贈）、是非読んでみてください。